



さんない地域局 だより

No. 2

平成30年
8月15日号

＝地域住民の力“消防団”が鍛錬の成果を競い合う＝

平成30年度 横手市山内消防訓練大会

日頃から地域防災の要として市民の安全を守る消防団。横手市山内消防訓練大会が、7月7日に山内小学校グラウンドで開催されました。総勢112名の消防団員が参加。日々訓練を重ねてきた消防操法技術や士気の高さを競い合いました。また、競技後には女性消防隊員による軽可搬ポンプ操法が披露されました。

競技の結果、規律訓練は第4分団第3部が、小型ポンプ操法は第1分団第1部が1位となり、7月29日に行われた横手市消防訓練大会に山内代表として出場しました。



小型ポンプ操法 第1位：第1分団第1部



規律訓練 第1位：第4分団第3部



結成7年目の女性消防隊員

成績

	規律訓練	小型ポンプ操法	総合
第1位	第4分団 第3部 得点 76.00	第1分団 第1部 得点 79.00	第1分団 第1部 得点 149.50
第2位	第1分団 第1部 得点 70.50	第4分団 第1部 得点 74.00	第4分団 第3部 得点 118.00
第3位	第2分団 第1部 得点 70.25	第1分団 第3部 得点 53.00	第2分団 第1部 得点 117.25

女性消防隊員は、9月1日の秋田県消防操法大会上位入賞に向け週2回山内分署員の指導のもと軽可搬ポンプ操法の練習を重ねています。

7月29日に行われた横手市消防訓練大会においても、多くの観衆が見守る中、日頃の訓練の成果を発揮しました。

山内のお宝発見！まちあるきワークショップ

市では、各地域の貴重な財産（お宝）である文化財（建造物、民俗芸能、遺跡、地域の自慢など）を保存、活用しながら地域づくりなどに繋げることを目的に、今年度から歴史文化基本構想の策定に着手しています。

このほど行われた山内地域でのワークショップには、山内小学校4年生の3人を含む15人が参加し、山内地域の魅力・自慢になると思うお宝を求め、まちあるきなどが行われました。



第1回目（6/23）の様子



第2回目（7/21）の様子



第3回目（8/4）の様子